

教員免許状更新講習（兵庫教育大学） アンケート集計結果

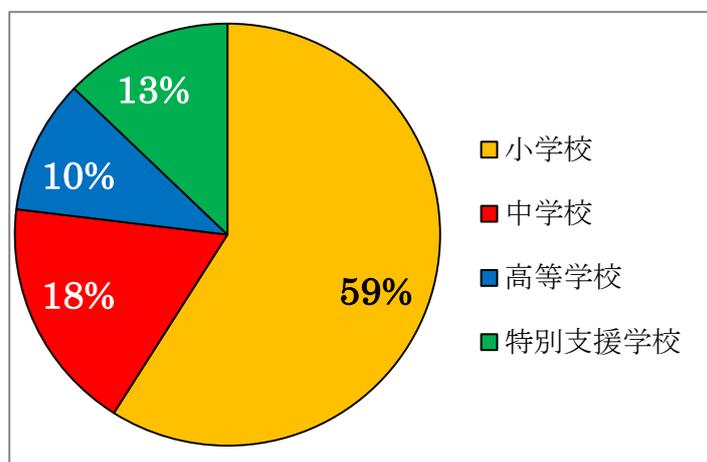
(8/7 『知っておきたい！橋の歴史、種類と役割

～身近な橋から世界一の吊橋まで～』、関西支部回収分)

1. 参加者の特徴

(1) 学校種別

学校種別	回答数
小学校	23
中学校	7
高等学校	4
特別支援学校	5
無記入	0

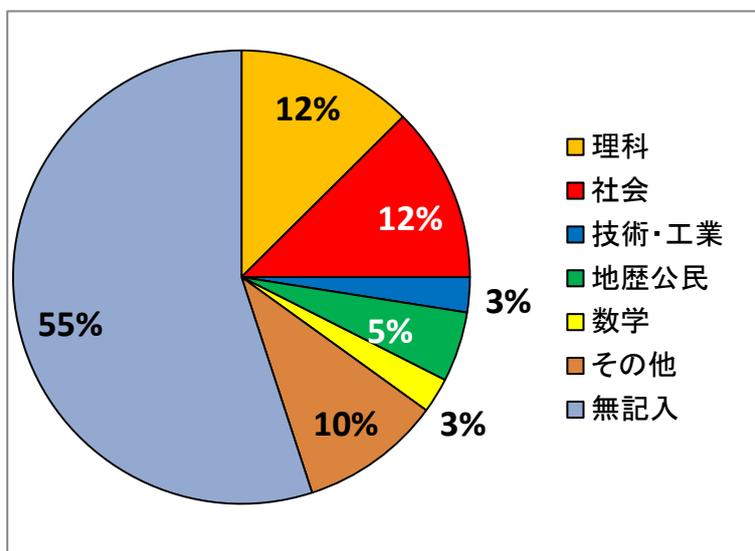


(2) 職名

教諭	36
講師	3
学校事務職員	0
無記入	0

(3) 担当教科等

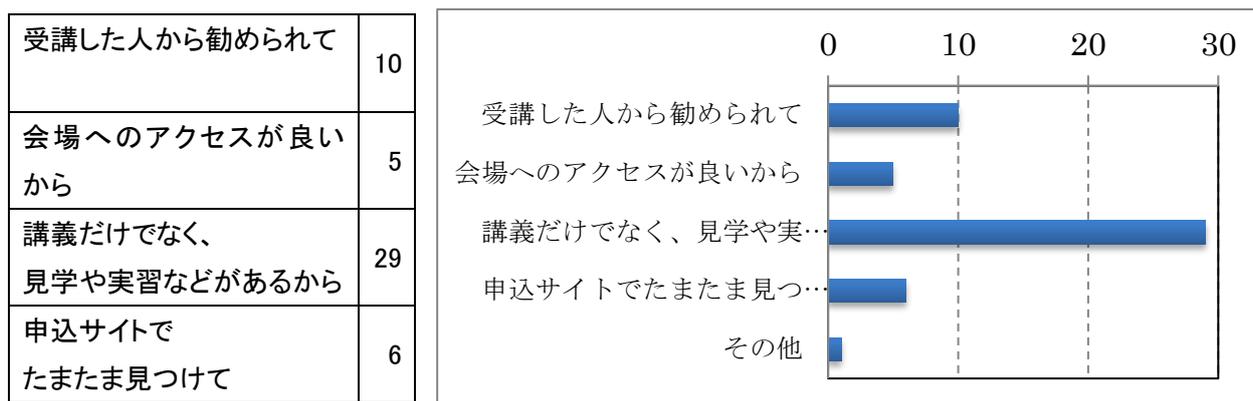
理科	5
社会	5
技術・工業	1
地歴公民	2
数学	1
その他	4
無記入	22



その他

全科、音楽、4年担任

2. 講習を選んだ理由



- 小さい頃から慣れ親しんだ橋のことを詳しく知ることができるよい機会だったので。

3. 講習内容で評価できること（理解できることなど）

- 工作など体験活動、見学があり分かりやすかった。
- 橋の種類、構造などを知れたこと。
- 明石海峡大橋が作られたいろんな技術のすばらしさを知りよかった。橋の種類や強さなど分かった。
- 橋をつくる大変さを実感することができた。
- 実習や実際に橋を渡りながら橋の構造を学ぶことができてよかった。
- 橋の仕組みや歴史についてよく分かりました。午前に学習した後、午後に見学があったので流れが分かりやすかった。
- 日本の橋の技術の素晴らしさ。
- 橋のことについて詳しく教えていただいた。
- 「ブリッジ・コンテスト」という授業の取り組みから、橋の構造、人々のくらしでの役割など幅広く学べたこと。
- 世界一の明石海峡大橋に使われた技術がよくわかりました。
- 橋の造りや歴史。
- 橋の造りに様々な工夫と理由があること。
- 演習、見学が充実している。
- ブリッジ・コンテストをしながら橋の構造などを学べ、また見学もありそれぞれの内容が関連してとてもわかりやすかったこと。
- 橋のつくり。
- 橋の構造、歴史、今後のメンテナンスが詳しくわかった。
- 橋の構造や仕組みについて。
- ブリッジ・コンテストがとてもおもしろかった。
- 橋の構造、明石海峡大橋の歴史。
- 「実際」を見る、知る、歩くことができたことは最高に良かったです。
- 橋の構造について理解できました。実際に建設に携わった方のお話を聞きながら、橋を見学できたの

もその時の想いも考えることがとてもよかったです。

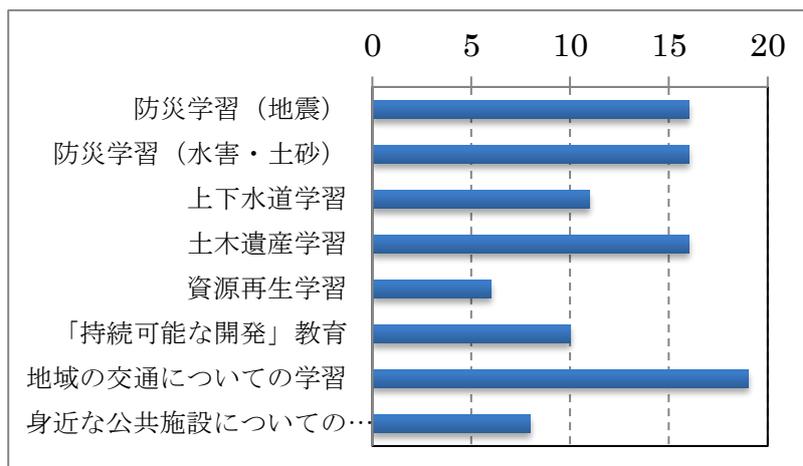
- 橋のしくみ、明石海峡大橋ができるまで、そのさまざまな工夫と効果など。
- 橋を作る上で工夫されていることがよくわかった。
- 見学が大変よかった。
- 橋のことは興味があったので知れることが多くてよかった。
- 午前中の橋の模型作りは生徒にもやらせてみたいものだった。
- 講義、スライド、見学を詳しく説明していただけた。
- 橋の仕組みをわかりやすく説明していただきありがとうございました。土木と見学と充実した内容でした。
- 橋の建設への歴史や技術について実習などを交えていてよく理解できた。
- 橋に登る事が出来た。
- 演習が取り入れられており、構造力学について理解を深めることができたところが大変よかった。また、実際にブリッジワールドでの見学はよい機会であった。
- ブリッジ・コンテスト、明石海峡大橋の見学など、講義だけでは不足することを補うことができるのが良かった。
- ブリッジ・コンテストがよかった。
- 体験が多く楽しかった。
- 身近な明石海峡大橋に集約された技術の結晶とそれを知る楽しさを知ることができました。
- 橋の構造、技術を実習を通して理解することができた。専門知識を通して説明して頂いたのも、非常にわかりやすかったです。
- 橋の見学ができてよかった。

4. 内容で改善すべきこと（わかりにくかったことなど）

- 内容が重なる部分が多く（午前・午後の部で）感じた。
- 科学館での説明が長かった。
- 時間、進行。
- 小銭を持って行けば見学後にソフトクリームや飲み物を購入して一服できたのに説明が事前になく持参していない人も多数いたこと。
- 塔頂に向かう時、講義会場での説明と現地での説明が異なっていたので困惑しました。
- 実験はもう少し時間がほしかった。
- 流れとしては無理だとは思いますが、見学後の試験はなかなか頭の切り換えが難しいです。時間に対して記述量が多かったり、色々考える問題があったりするとなかなか頭がついて来にくいです。問題見る前の回答ですみません。

5. 今後受けてみたい講習内容

防災学習(地震)	16
防災学習(水害・土砂)	16
上下水道学習	11
土木遺産学習	16
資源再生学習	6
「持続可能な開発」教育	10
地域の交通についての学習	19
身近な公共施設についての学習	8



具体的にあれば教えてください。

- 鉄道も見学してみたいです。
- 神戸空港、地下鉄現場。
- 高速道路や海上保安庁。
- ダム。
- 免許更新以外にも是非受講したいので広くアナウンスしてほしいです。
- 校外学習につながりそうなところが知れるとうれしい。
- 今年度、都合により参加できなかったが関西空港の見学をしてみたい。
- 空港。
- ダム等。
- 水害に対する現在の最新技術など。

6. 「土木」についてどう思っていましたか？また、この講習を受講して変わりましたか？

- 改めて奥の深さを感じました。
- 生活を支えるために、より便利にするために、すばらしい技術があるのを知れてよかった。いろんなことに感謝します。
- 「土木」と聞いてピンとこなかったのですが、橋や道路など作っているのだとわかりました。
- 本当に「土木」のイメージでしたが、下水から橋から色々と手がけていることに驚きました。
- 工事現場のイメージでしたが、橋づくりも土木だと初めて知りました。
- 出前事業をお願いしたいと思いました。
- ものすごい技術が集結したものだと感激しました。
- 技術の開発、その高さに感動します。
- 興味深く感じました。身近に「土木」があると思いますが気付いていないように感じました。
- 工事現場で働く人というイメージでしたが、橋など日頃とてもよく利用している身近なものが多く

の人の知能と努力で作られているのが「土木」というイメージに変わりました。

- 今までにない体験をさせてもらいました。
- 土木工学について様々な分野があることは知りませんでした。橋をつくるために新しいコンクリートを開発したり、より経済的で丈夫な構造にするにはどうすればいいのか、たくさんの人々がお仕事をされているのか、という点がとてもよくわかりました。
- 木造建築に関係していると簡単に思っていたのですが、普段自分が使っている身近なものに関係しているとわかった。
- 土木と聞くとかたいイメージがありましたが、いろんなことが考えられていて、イメージが変わりました。
- 私たちの生活に土木がとても関係しているということが分かった。
- 私たちの生活を支えるための先人の努力の継承を形にしたものです。
- 自分たちの身近なものだと感じられました。
- とても科学的でおもしろいことがよくわかった。設計がいかに大切かということがブリッジ・コンテスト、明石海峡大橋の学習などからよくわかり、人々のためになるものだとすることに改めて気づいた。
- 土木に携わる方々の熱意を感じました。
- 日本の技術の素晴らしさを改めて感じた。
- 街をつくる基盤となると思った。担い手が増えるといい。
- 最先端をつかっているすごい。
- 生活になくてはならないもの。
- 社会基盤を考えるうえで非常に重要だと感じていたが、より一層その重要性を理解できたように思います。
- 建築というイメージがなかったが、この講習を受けて土木の分野のイメージが広がった。
- 関空、明石海峡大橋を2つ受講して理解が深まった。
- ほとんど知識がなかったが、色々と知ることができた。
- 当たり前存在しているものに対して「どうして」「なるほど」など多くの気づきにつながりました。貴重な機会を頂きました。
- 難しいイメージがあったが、身近な橋や道路に関することだとわかった。